

福井県感染症発生動向調査速報

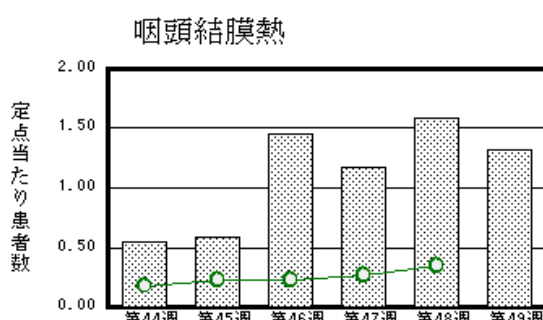
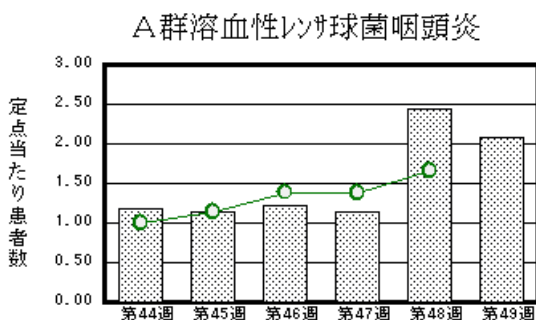
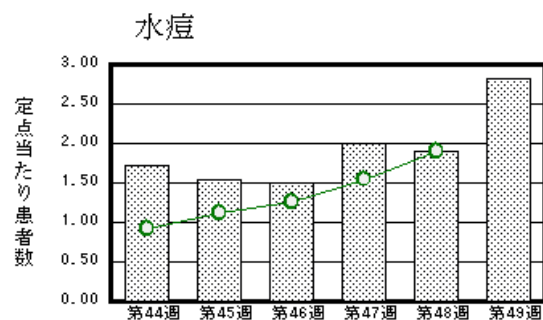
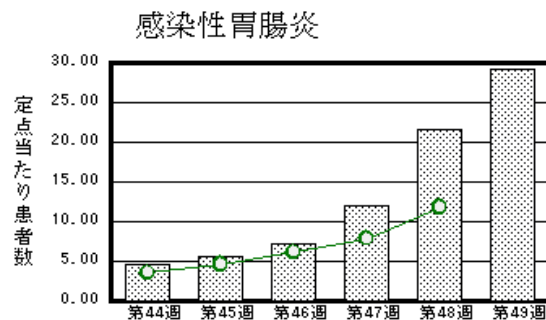
<<平成17年>>

<週報> 第49週 (平成17年12月5日～12月11日)

発行日：平成17年12月14日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎643名(29.23名) 水痘62名(2.82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎46名(2.09名) 咽頭結膜熱29名(1.32名) 流行性角結膜炎3名(1.0名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(643名) 水痘(62名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(46名) 咽頭結膜熱(29名) 突発性発疹(17名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は643名です。定点当たり患者報告数は増加しました(21.55名 29.23名)。地域別にみると福井地区42.71名、丹南地区38.8名、二州地区33.67名、坂井地区10.0名、奥越地区9.0名、若狭地区0.5名の順となっています。
- 【水痘】報告数は62名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.91名 2.82名)。地域別にみると丹南地区4.8名、福井地区3.71名、奥越地区2.5名、二州地区1.67名、若狭地区1.0名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は46名です。定点当たり患者報告数は減少しました(2.45名 2.09名)。地域別にみると丹南地区3.8名、坂井地区2.33名、奥越地区2.0名、二州地区1.67名、福井地区1.57名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は29名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.59名 1.32名)。地域別にみると奥越地区5.0名、福井地区1.86名、若狭地区1.5名、丹南地区0.6名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第47週号(11月21日～11月27日)要点

発生動向総覧	<第47週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第42週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第47週の定点当たり報告数は0.24であり、まだ全国的な流行には至ってはいないものの、2000/01シーズン以降では最も早い立ち上がりである
病原体情報	インフルエンザウイルス 2005/06シーズン/冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン/咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2005年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	トルコからデンマークへのA型肝炎輸入例発生/オランダでの <i>Salmonella</i> Typhimurium D T104株感染/インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況/中国での鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第49週 平成17年12月5日(月)～平成17年12月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(48週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	8 0.73					3 0.38	11 0.34	1 0.03	1909 0.41
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	18 2.57		11 3.67		1 0.5		30 1.36	23 1.05	853 (47週)
	咽頭結膜熱	13 1.86			3 1.5	10 5	3 0.6	29 1.32	35 1.59	1054 0.35
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	11 1.57	7 2.33	5 1.67		4 2	19 3.8	46 2.09	54 2.45	5077 1.66
	感染性胃腸炎	299 42.71	30 10.00	101 33.67	1 0.5	18 9	194 38.8	643 29.23	474 21.55	35887 11.75
	水痘	26 3.71		5 1.67	2 1	5 2.5	24 4.8	62 2.82	42 1.91	5813 1.90
	手足口病						1 0.2	1 0.05		643 0.21
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	1 0.05	594 0.19
	突発性発しん	6 0.86		5 1.67		1 0.5	5 1	17 0.77	18 0.82	2027 0.66
	百日咳									22 0.01
	風しん									8 0.00
	ヘルパンギー ナ								2 0.09	268 0.09
	麻しん(成人麻し んを除く)									7 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	6 0.86				4 2	5 1	15 0.68	6 0.27	4662 1.53
	急性出血性結膜 炎									14 0.02
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		7 0.01
	無菌性髄膜炎									8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	3 0.5	178 0.38
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									6 0.01
	成人麻しん									2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第47週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第49週 平成17年12月5日(月)～平成17年12月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	16			21	1			3						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	5			58	5			10					1	12ヶ月未満								
1歳		1歳	4	7	1	92	12			4						1歳								
2歳		2歳	3	5	2	77	13	1							2	2歳								
3歳	1	3歳	2	6	3	72	16								1	3歳								
4歳	3	4歳		4	8	72	8								2	4歳					1			
5歳	1	5歳			3	65	4		1						4	5歳								
6歳		6歳		1	9	49									2	6歳								
7歳		7歳		1	6	40	2								2	7歳								
8歳		8歳		1	5	30										8歳								
9歳		9歳		2	4	19									1	9歳								
10～14歳		10～14歳		2	5	28										10～14歳								
15～19歳	2	15～19歳				7	1									15～19歳								
20～29歳		20歳以上				13										20～29歳				1				
30～39歳	3															30～39歳		2						
40～49歳	1															40～49歳								
50～59歳																50～59歳		1						
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	11	合計	30	29	46	643	62	1	1	17					15	合計		3	1		1			
前期計	1	前期計	23	35	54	474	42		1	18			2		6	前期計		2			3			
当期間/前期	11	当期間/前期	1.3	0.83	0.85	1.36	1.48	***	1	0.94	***	***	0	***	2.5	当期間/前期	***	1.5	***	***	0.33	***	***	
増減数	10	増減数	7	-6	-8	169	20	1		-1			-2		9	増減数		1	1		-2			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

